



## グループの「両翼」が過去最高益 シナジーに磨きかけ「新たなものを創る」

# 渡邊 正一氏

ワタナベグループ 会長



〈わたなべ しょういち〉1947年3月12日生まれ、亥年。札幌市出身、77歳。札幌東高、早稲田大教育学部卒。70年4月、渡辺食品機械に入社。74年7月に常務、89年に社長就任。2019年5月に取締役会長に就任、現在に至る。

グループ全7社が増収増益となった2023年の勢いそのままに、2024年は両翼を担う渡辺食品機械とワタシヨウに加え、ナベビルが過去最高益となるなど、好調を継続。加速する大手企業の本道進出をサポートしつつ、再編成が進む流通業界の細かなニーズにも柔軟性と機敏性、培われた情報力で幅広く対応し、グループ全体の売上高は150億円超えた。

25年は「新型コロナのような予測不能な事案もある」とし、「注視する場面も出てくる」と冷静な一方、「業界を俯瞰すると異業種を含めたM&Aが徐々に加速していく」と分析。地域トップ企業の使命感から「業界活性化のためにも、ノウハウは惜しみなく提供する」とWin-winの実現をバックアップする構え。

かねてから取り組む若手育成に加え、「グループシナジーに一層磨きをかけ、新たなものを創り出す」とさらなる飛躍を誓う。